

「南砺市土地改良区」に合併認可書交付

富山県南砺市の5土地改良区の新設合併による「南砺市土地改良区」の合併認可書の交付式が令和4年2月1日に富山県庁3階特別室で行われました。新田八朗富山県知事から南砺市土地改良区設立委員会の定司俊憲代表（福野町土地改良区理事長）に合併認可書が手渡され、新田知事挨拶、定司代表からの返礼があり、記念撮影も行われました。

交付式には、新田富山県知事、堀口富山県農林水産部長、南富山県農林水産部次長、南砺市土地改良区関係者として定司福野町土地改良区理事長、林井口村土地改良区理事長、渡辺福光町土地改良区理事長、高田城端土地改良区副理事長、齊藤井波町土地改良区理事長職務代理、宮田富山県農林水産部参事農村整備課長、水谷富山県砺波農林振興センター所長ほか、富山県、南砺市、土地改良区、県土連の関係者が出席されました。

新しい時代に対応する土地改良区の運営基盤と組織体制の強化を図るため、平成29度から統合整備に向けての協議を進め、南砺市土地改良区は受益面積7,284.7ha、組合員6,673名による組織運営体制がスタートしました。

今回の合併で富山県内の土地改良区は64組織となりました。

